



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 早瀬 智 TEL (0761) 55-8000
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,429	10.5	1,293	63.0	1,368	45.2	873	26.2
23年3月期第2四半期	17,576	5.6	793	45.8	942	31.0	692	27.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 802百万円(162.0%) 23年3月期第2四半期 306百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第2四半期	円 銭 20 49	円 銭 —
23年3月期第2四半期	円 銭 16 23	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第2四半期	百万円 43,444	百万円 29,880	% 66.8
23年3月期	42,100	29,335	67.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 29,016百万円 23年3月期 28,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 6 00	円 銭 —	円 銭 6 00	円 銭 12 00
24年3月期	—	6 00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6 00	12 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	7.5	1,900	38.1	2,200	29.7	1,400	19.3	32 83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	43,140,999株	23年3月期	43,140,999株
24年3月期2Q	497,354株	23年3月期	492,132株
24年3月期2Q	42,646,037株	23年3月期2Q	42,664,411株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により寸断されたサプライチェーンや生産設備の復旧が急速に進み、国内の経済活動は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧州債務問題の深刻化や米国経済の減速、更には急激な円高の進行とその長期化により輸出企業を中心に業績の下振れ懸念が高まり、先行きは依然として不透明な状況となっています。

このような経済環境のなか、当社グループは市場に新しい価値の提供と既存の枠にとらわれず常に挑戦し続ける「挑戦と変革」を掲げ、独自性の高い技術力と素材群を機軸に市場創造を図り、収益拡大による成長戦略を目指しました。また、環境関連事業については、ゼロ・エミッション化から誕生した環境材料「グリーンビズ」を震災復興事業やスマート・シティ計画等へ積極的にプロモーションを行い、仮設集合住宅に採用されるなど着実に実績を重ねました。さらに、企業体質の強化にも取り組み、事業環境に対応したフレキシブル生産の推進、並びに業務効率の向上など、グループ一丸となって利益体質の強化に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、19,429百万円（前年同期比10.5%増）となり、営業利益は1,293百万円（前年同期比63.0%増）、経常利益は1,368百万円（前年同期比45.2%増）、四半期純利益は873百万円（前年同期比26.2%増）となりました。

事業のセグメント別状況は以下の通りであります。

[繊維事業]

衣料ファブリック部門は、当社の得意とする高感性・高機能素材の開発と市場導入の積極的な推進により、ファッション衣料分野並びにスポーツ衣料分野が順調に拡大しました。特に、海外については為替の影響を受けるも、円高抵抗力の高い商品群の新規投入により受注量が大幅拡大するなど、国際営業部（直接輸出部門）の売上高が躍進しました。

資材ファブリック部門は、震災による自動車メーカーの減産の影響を受け、車輻分野は減少しましたが、リビング分野については市場ニーズに合致した断熱・省エネ効果の期待できるファブリック群が伸張し、順調に拡大しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は18,918百万円となりました。

[その他の事業]

物流分野が順調に推移し、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は511百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、株式市場の低迷により「投資有価証券」が減少したものの、「受取手形及び売掛金」並びに「原材料及び貯蔵品」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1,344百万円増加し、43,444百万円となりました。

負債については、「支払手形及び買掛金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ799百万円増加し、13,564百万円となりました。

純資産については、「その他有価証券評価差額金」が減少したものの、「利益剰余金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ544百万円増加し、29,880百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上に加え、仕入債務の増加などにより、988百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出などにより、607百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、470百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、6,989百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績については、依然として先行き不透明であるものの、市場セグメンテーションに基づいた受注拡大に積極的に取り組んでいることから、5月10日に発表した予想値を上方修正し、売上高37,000百万円、営業利益1,900百万円、経常利益2,200百万円、当期純利益1,400百万円を予想しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,955	6,705
受取手形及び売掛金	8,070	9,533
有価証券	5,380	5,490
商品及び製品	1,672	1,873
仕掛品	959	888
原材料及び貯蔵品	1,921	2,267
繰延税金資産	172	223
その他	335	170
貸倒引当金	△83	△56
流動資産合計	25,383	27,095
固定資産		
有形固定資産	8,184	8,256
無形固定資産		
のれん	78	61
その他	148	168
無形固定資産合計	226	229
投資その他の資産		
投資有価証券	6,775	6,330
繰延税金資産	1,265	1,264
その他	287	279
貸倒引当金	△22	△11
投資その他の資産合計	8,305	7,862
固定資産合計	16,716	16,348
資産合計	42,100	43,444

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,515	7,031
短期借入金	310	99
未払法人税等	114	379
賞与引当金	297	479
その他の引当金	—	280
その他	1,357	1,330
流動負債合計	8,594	9,602
固定負債		
退職給付引当金	3,640	3,443
役員退職慰労引当金	371	366
環境対策引当金	11	11
負ののれん	25	20
その他	120	121
固定負債合計	4,170	3,962
負債合計	12,764	13,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,720	4,720
利益剰余金	19,604	20,222
自己株式	△217	△219
株主資本合計	28,788	29,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19	△133
為替換算調整勘定	△258	△253
その他の包括利益累計額合計	△277	△387
少数株主持分	824	863
純資産合計	29,335	29,880
負債純資産合計	42,100	43,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,576	19,429
売上原価	14,342	15,569
売上総利益	3,233	3,860
販売費及び一般管理費	2,440	2,566
営業利益	793	1,293
営業外収益		
受取配当金	42	56
持分法による投資利益	110	113
その他	91	125
営業外収益合計	244	296
営業外費用		
支払利息	3	0
為替差損	87	189
その他	4	30
営業外費用合計	95	221
経常利益	942	1,368
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	6	4
投資有価証券売却損	92	62
その他	—	0
特別損失合計	99	67
税金等調整前四半期純利益	843	1,300
法人税、住民税及び事業税	85	362
法人税等調整額	49	27
法人税等合計	135	390
少数株主損益調整前四半期純利益	707	909
少数株主利益	15	35
四半期純利益	692	873

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	707	909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△322	△114
為替換算調整勘定	△78	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△401	△107
四半期包括利益	306	802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	320	763
少数株主に係る四半期包括利益	△13	38

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	843	1,300
減価償却費	633	645
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	△37
その他の引当金の増減額(△は減少)	350	280
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△175	△197
持分法による投資損益(△は益)	△110	△113
受取利息及び受取配当金	△69	△79
支払利息	3	0
投資有価証券売却損益(△は益)	92	62
固定資産除売却損益(△は益)	6	4
売上債権の増減額(△は増加)	△1,508	△1,461
たな卸資産の増減額(△は増加)	△183	△473
仕入債務の増減額(△は減少)	1,531	513
その他	430	555
小計	1,852	1,001
利息及び配当金の受取額	71	84
利息の支払額	△3	△0
法人税等の支払額	△228	△97
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,692	988
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,428	△118
定期預金の払戻による収入	1,868	189
有価証券の取得による支出	△5,330	△4,290
有価証券の償還による収入	4,519	4,330
投資有価証券の取得による支出	△94	△157
投資有価証券の売却による収入	81	54
固定資産の取得による支出	△303	△639
固定資産の売却による収入	0	1
長期貸付金の回収による収入	143	—
その他	—	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,542	△607
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3	△211
配当金の支払額	△255	△256
自己株式の取得による支出	△1	△2
自己株式の処分による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△253	△470
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,114	△86
現金及び現金同等物の期首残高	6,139	7,018
連結子会社の非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	57
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,025	6,989

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,076	499	17,576	—	17,576
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36	830	867	△867	—
計	17,113	1,330	18,443	△867	17,576
セグメント利益	722	71	793	△0	793

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,918	511	19,429	—	19,429
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	899	933	△933	—
計	18,952	1,410	20,362	△933	19,429
セグメント利益	1,189	96	1,285	7	1,293

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。